

## 供用施設の状況(2018年12月3日現在)

地区	施設名	施設の状況	今後の見通し
東海	JRR-3	<p>平成26年9月26日、新規制基準への適合性確認のために原子力規制委員会に対して原子炉設置変更許可の申請を行いました。その後、規制当局による審査を重ね、平成30年11月7日に原子炉設置変更許可を取得しました。</p> <p>運転再開までのプロセスは以下のとおりです。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 耐震補強工事などを行った後、施設定期検査を受検</li> <li>② 関係自治体及び地元への説明</li> </ul> <p>なお、平成30年1月、機構HPに運転再開までの想定スケジュールを公表しています。</p> <p>【情報提供】  <a href="https://jrr3uo.jaea.go.jp/">https://jrr3uo.jaea.go.jp/</a></p>	<p>今後、耐震補強工事等の設備対応、施設定期検査の受検を経た後、関係自治体等の理解を得た上で、運転を再開する予定です。</p> <p>現在、平成32年10月末の運転再開を目指し、精力的にその準備を進めています。</p>
大洗	ホットラボ施設	<p>排気筒の取替えに伴い施設を停止しております。</p>	<p>排気筒の取替えが完了したため、平成31年度から施設の運転を再開します。</p>

上記以外の供用施設については、通常どおり利用可能です。ただし、「常陽」については、原子炉施設が定期検査中のため、照射後試験施設のみ利用可能です。[\(詳細はこちら\)](#)  
 なお、「JRR-4」については、文部科学省日本原子力研究開発機構改革本部が決定した「日本原子力研究開発機構の改革の基本的方向」(平成25年8月8日)を受け、原子力機構は「日本原子力研究開発機構の改革計画」を策定し、JRR-4は廃止措置計画を策定する施設となりました。このため、廃止措置計画を平成27年12月25日に原子力規制委員会に対して申請したことに伴い、平成28年1月13日に原子力機構の供用施設の指定を解除しましたので、今後ご利用頂くことはできません。